

電気通信事業者における利用者情報の取扱いについて

社名	株式会社NTTドコモ	
1. 利用者情報の取扱いの状況、位置情報の取得・分析		
1-1.	利用者情報取得の場面・取得する情報の内容	・別紙にて回答いたします。
1-2.	位置情報取得の場面・取得する情報の内容	・別紙にて回答いたします。
1-3.	アプリやサイト(ブラウザ)経由の取得の状況・今後の予定	・別紙にて回答いたします。
1-4.	端末からの取得情報(センサー情報等)	・別紙にて回答いたします。
1-5.	取得情報の加工・分析・利用状況	・別紙にて回答いたします。
1-6.	位置情報と位置情報以外の情報(加入者情報等)を組み合わせた分析・利用状況	・別紙にて回答いたします。
1-7.	利用者情報の第三者提供の状況	・別紙にて回答いたします。
1-8.	広告ビジネスモデルへの利用者情報の活用状況	・別紙にて回答いたします。
1-9.	利用者のプロファイリング・セグメント化状況	・広告ビジネスにおいて cookie や位置情報等を用いたプロファイリング・セグメント化を行う等の取組みをしております。
1-10.	利用者情報、位置情報取得との関係での留意事項、参照している	・ cookie の取得や利用にあたっての留意事項として、Web サイト等の利用者の導線上にて、パーソナルデータを利用している外部サービス(3rdパーティの

	る GL 等	<p>情報収集モジュール等) を自動検出し通知しております。</p> <p>(https://www.nttdocomo.co.jp/utility/term/)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者情報、位置情報の取得及び利用においては、「電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン」、「位置情報プライバシーレポート」、「スマートフォンプライバシーイニシアティブ」を遵守しております。
2. 利用規約・プライバシーポリシー		
プライバシーポリシー等		
2-1.	利用者情報の取扱いに係るプライバシーポリシーの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「NTT ドコモ プライバシーポリシー」は、「NTT ドコモ パーソナルデータ憲章」に基づき、パーソナルデータの取扱いに関する方針として「当社がパーソナルデータをどのように取扱っているのか」「お客さまが自分のパーソナルデータをどのように管理することができるのか」などを明らかにしております。 具体的には、パーソナルデータの取得、利用目的、安全管理及びお客様問い合わせ窓口等を公表しております。 ・あわせて、お客様が各種サービスを利用される際のパーソナルデータの第三者提供について「パーソナルデータの取扱いに関する同意事項」として公表しております。
2-2.	サービス利用開始前の利用者への示し方、通知/同意取得の方法（導線及び掲載場所）	<ul style="list-style-type: none"> ・「NTT ドコモ プライバシーポリシー」は、コーポレートサイトのトップページから1クリックで辿り着ける場所に配置しております。 ・個別のサービス利用申込みの際には、利用規約等にパーソナルデータの取扱いについて「NTT ドコモ プライバシーポリシー」にて公表している旨を定めております。
2-3.	変更の際しての通知/同意取得の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年12月の「NTT ドコモ プライバシーポリシー」再編の際に、3か月以上の周知期間を設けて d ポイントクラブ会員向けに SMS やメール等による

		プッシュ通知、郵送等による周知を徹底いたしました。
2-4.	利用開始後（最初の同意・通知後）における、定期的な通知等の工夫	・定期的な通知はしていませんが、利用者が同意した内容について容易に確認可能とする「パーソナルデータダッシュボード」のしくみを用意しております。
透明性確保のための工夫		
2-5.	利用者情報の取扱いを分かりやすくするための考え方、工夫や対処（利用者への働きかけや情報提供、ユーザーテストの実施等）	<ul style="list-style-type: none"> ・「NTT ドコモ プライバシーポリシー」および関連コンテンツ「知ってナットク！ドコモのパーソナルデータ活用」「パーソナルデータダッシュボード」を公表している他、利用者の認知度・満足度等のアンケート調査を実施しております。 ・コロナ禍による位置情報への関心の高まりを受けて、「知ってナットク！ドコモのパーソナルデータ活用」のコンテンツを拡充（「ナットク！位置情報のトリセツ」）する等、継続的改善を実施しております。
2-6.	同意取得/通知に際しての、利用規約やプライバシーポリシーを理解しやすくするための工夫（階層的アプローチ、ダッシュボード、ジャストインタイム、アイコン、モバイル及びスマートデバイスの特徴の利用等）	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が同意事項を確認できる「パーソナルデータダッシュボード」やパーソナルデータの活用例を例示する「知ってナットク！ドコモのパーソナルデータ活用」を公表しております。 ・アプリケーションプライバシーポリシー（以下「APP」）では、利用者にとって分かりやすい表示方法として、概要版の表示及び詳細版閲覧用のリンクを設けているほか、項目毎に開閉可能な階層型で作成する運用としております。
オプトアウト		
2-7.	利用者情報の提供を希望しない意思を示すオプトアウトの設置状況（方法、対象範囲等含む）	・利用者が自身のパーソナルデータの取扱いについて意思表示できる項目は、原則全て「パーソナルデータダッシュボード」から選択できるようにしております。

		<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーへの第三者提供については、提供情報（基本情報／利用情報／位置情報／医療健康情報）×提供先（ドコモグループ／d ポイント加盟店／その他提携先）ごとに停止できるオプトアウトを用意しております。 ・位置情報の利用については、ドコモが利用しないように意思表示することができる設定変更画面を用意しております。
2-8.	オプトアウトをした場合のサービス利用継続の可否	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が自身のパーソナルデータの取扱いについて意思表示できる項目は、原則全て「パーソナルデータダッシュボード」から選択できるようにしております。 ・利用者はオプトアウト後も継続してサービスを利用できるようにしております。
2-9.	利用者情報の提供について個別に選択できるダッシュボード等の設置状況（方法、対象範囲等含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が自身のパーソナルデータの取扱いについて意思表示できる項目は、原則全て「パーソナルデータダッシュボード」から選択できるようにしております。 ・「パーソナルデータダッシュボード」では、「第三者提供の管理」「位置情報利用の管理」「お知らせ配信の設定」「d アカウント連携サービスの変更」が可能となっております。
データポータビリティ		
2-10.	データポータビリティに関する取組（データポータビリティを求める方法、対象範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点ではデータポータビリティに対応しておりません。
2-11.	データポータビリティが可能である場合 ・提供されるデータのフォーマット	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点ではデータポータビリティに対応しておりません。

	<p>ット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供先の要件 ・インターオペラビリティ確保に関する考慮状況 	
2-12.	<p>個人情報保護法に基づく開示請求への対応状況（電磁的な開示の実施状況、開示請求の方法、提供フォーマット等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開示請求方法は、「個人情報開示申請書」と本人確認書類を弊社宛に郵送いただき、契約者本人宛に回答を送付いたします。 ・紙面による開示を行っており、電磁的方法による開示は行っておりません。 ・開示請求手続方法は、「NTT ドコモ プライバシーポリシー」にて公表しております。 <p>(https://www.nttdocomo.co.jp/utility/personal_data/request/?icid=CRP_UTI_privacy_to_CRP_UTI_personal_data_request)</p>
<p>3. 他アプリやサイトを経由した情報収集の状況</p>		
3-1.	<p>他アプリやサイトを経由した情報収集の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーの Web サイトで、ドコモの情報収集モジュールにより cookie 等の情報を取得する場合があります。
3-2.	<p>他アプリ提供者やサイト運営者に対し、どのような同意取得や通知を促しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Web サイト運営者がドコモの情報収集モジュールを導入する際の契約において、所定の Web ページへのリンクを表示する等、Web サイト訪問者への説明を行うことを定めております。 <p>(https://www.nttdocomo.co.jp/utility/term/handling_information.html)</p>
3-3.	<p>JavaScript の取扱状況（後から情報取得内容が変更されることについて、他アプリ提供者やサイト運営者にどのように伝えているか等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・JavaScript 自体の詳細仕様は開示しておりませんが、取得している情報やオプトアウト方法は公表しております。 <p>(https://www.nttdocomo.co.jp/utility/term/handling_information.html)</p>
3-4.	<p>複数の他アプリやサイトから収</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のサイトから収集した情報について、d アカウントで認証されたユーザ

	集している場合の、情報管理状況	のデータを統合管理しております。
4. 他社へのデータ提供、他社との連携の状況		
4-1.	他社に対する、取得した利用者情報・位置情報に基づくデータ提供の内容、提供に関する留意点（ユーザーへの説明、他社の監督、安全管理など）	<ul style="list-style-type: none"> ・「基本情報」「利用情報」「位置情報」「医療健康情報」について同意を得たものについて、パートナーとの協業等のために必要最小限のデータを第三者提供しております。 ・第三者提供にあたっては、提供情報、提供先、提供先の利用目的を定めた上で利用者の同意を得るようにしております。 ・提供先における利用目的は、利用者から同意を得た範囲から逸脱しないよう、提供先との二者間の契約等においても定めております。 ・業務委託に伴う提供においては、個人データの安全管理について委託先の監督を行っております。
4-2.	利用者情報・位置情報の取得・活用に関する、他社との連携状況、連携に関する留意点（ユーザーへの説明、他社の監督、安全管理等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ID連携、ポイント連携、決済連携、サービスの共同開発、その他付加価値創出を行っております。 ・他社との連携においてはそれぞれが独立した取扱い主体として利用者への説明責任を果たし、提供されたデータの目的外利用の禁止等を明確化しております。
5. アプリ提供マーケット		
5-1.	SPIに関する取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・当社が開発するアプリケーションについては、スマートフォンプライバシーイニシアティブ（以下「SPI」）を参照し、APPの概要版・詳細版にて規定すべき項目、画面デザインや画面遷移等に関する社内マニュアルを策定し、マニュアル策定部門や関連部門の照会を経てAPPを策定しアプリケーションへ組み込む運用をしております。

5-2.	アプリケーションプライバシーポリシーの作成や利用者情報取扱いの透明性確保の観点からのアプリ提供者に対する働きかけや情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・当社が開発するアプリケーションについては、SPI を参照して社内マニュアルを整備し、アプリ提供主管部門はマニュアル策定部門への照会を必須とする運用フローを実施しております。 ・同意画面は、利用者にとって分かりやすい表示方法として、アプリケーションプライバシーポリシー概要版の表示及び詳細版閲覧用のリンクを設けているほか、項目毎に開閉可能な階層型で作成する運用としております。
6. PIA・アウトカムについての考え方		
6-1.	PIA の導入状況 (GDPR の DPIA の具体的な実施方法や、その他の実施事例)	<ul style="list-style-type: none"> ・パーソナルデータの取り扱いにおける理念を明確化し、自らを規律するものとして、「NTT ドコモ パーソナルデータ憲章」を制定しました。 ・パーソナルデータを利用する際に憲章に沿った実行性を担保するために、プライバシー影響評価制度（以下「PIA 制度」）を導入しております。 ・PIA 制度の仕組みとして、まず、パーソナルデータを活用した施策・サービスを実施するにあたっては、必ずデータ活用部門自らがプライバシー観点での懸念点の有無などについて自己評価し、必要なプライバシー保護施策を検討するとともに、評価結果に基づき施策・サービスの実施是非を判断することとしております。 <p>さらに、一定の基準に該当するパーソナルデータ活用事案については、社内の PIA 会議でプライバシーへの影響を評価しています（詳細は 6-2 のとおり）。</p>
6-2.	利用者情報の取扱いに関するアウトカムについての検討状況 (検討している場合、どのような考え方にに基づき判断している)	<ul style="list-style-type: none"> ・社内にプライバシー影響評価に関する諮問機関である PIA 会議を設置し、活用するパーソナルデータの性質や利用態様に応じた付議基準を設け、一定のパーソナルデータ活用事案については、データ活用部門による自己評価に加え、PIA 会議において多角的な視点からプライバシーへの影響を評価する仕組みを

	か)	<p>設けております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価のみの場合も PIA 会議で議論する場合も、パーソナルデータ憲章に反していないか、お客様や社会から受容していただけるかどうかという観点で、リスク評価を実施しております。
6-3.	利用者に対する、PIA の結果やアウトカムの説明の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・PIA の結果については、現状お客様に説明する取り組みは行っておりません。なお、当社としては、お客様にとって重要なのは、事業者がどのようにプライバシー影響を評価しているかではなく、実際に「どのような情報がどのような目的で利用されるのか」、「どのようなメリットがあるのか」、「取得・利用等を停止・拒否する手段はあるのか」という点だと考えており、それらの内容を含む施策・サービス等の概要について、施策・サービス等に係る報道発表やホームページ、同意取得時の説明ページなどにおいてご案内をするよう努めております。

【別紙】利用者情報・位置情報の取得・分析・活用の例示

項目		取得内容	同意取得場面	利用者情報・位置情報の取得場面	活用・分析・利用状況	第三者提供	統計加工利用
利用者情報	契約者情報	・氏名、住所、性別、生年月日、電話番号等	・携帯電話サービス契約時	・携帯電話サービス契約時	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約内容に基づく各種サービス・機能の提供 ・自社サービスの品質維持・向上 ・自社サービス・アプリ・システム等の保全 ・新商品や新サービスの企画、アンケート分析 ・キャンペーン提案等、広告ビジネス活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーとの協業に必要とする同意の範囲内でパートナー企業へ提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社サービスの品質維持・向上 ・自社サービス・アプリ・システム等の保全 ・新商品や新サービスの企画、アンケート分析
	会員情報	・氏名、住所、性別、生年月日、職業、メールアドレス、dアカウントID、dポイントクラブ会員番号、端末識別子等	・dポイントクラブ会員加入時	・dポイントクラブ会員加入時			
	WEB・アプリ利用情報 dメニュー利用履歴	・訪問したWEBサイトの閲覧履歴、cookie情報等 ・アプリ起動回数等のアプリ利用ログ	・dポイントクラブ会員加入時 ・アプリケーション利用開始時	・WEBサイトやアプリ利用等、当社サービス又は当社以外のサービス利用時			
	購買・決済情報	・dカード、d払い等の決済利用情報等 ・dポイントカード等の利用履歴等情報 ・ケータイ払い購入商品、金額等	・dポイントクラブ会員加入時 ・dカード契約時	・dカード、d払い、ケータイ払い dポイントカード等、当社サービス利用時			
	趣味・嗜好	・dポイントクラブアンケートにより取得した情報	・dポイントクラブ会員加入時	・dポイントクラブアンケート回答時			
位置情報	・アプリによる端末上の位置情報へのアクセスを許可設定した端末から取得するGPS位置情報 ・端末の在圏情報（基地局位置情報）、Wi-Fi位置情報（アクセスポイントに関する情報）等	・dポイントクラブ会員加入時 ・アプリケーション利用開始時	・端末の在圏登録時、dWi-Fiアクセスポイント通信時、当社サービス利用時等			<ul style="list-style-type: none"> ・端末の在圏情報（基地局位置情報）について、非識別化処理・集計処理・秘匿処理による個人識別性の除去等を行ったうえで人口統計情報化し、「モバイル空間統計」としてサービス提供 	